

備えよう災害に
「忘災」になっていませんか

体験型で防災行動力を高める

住民参加
体験型訓練

住民参加体験型訓練は、いざ、というときのための訓練。何事も一度体験しているのとしていないのでは、対応や行動に大きな差が出来ます。日常では体験できないものをここで体験してみてください。

応急救護
訓練

初期消火
訓練

倒壊建物
訓練

簡易水防
訓練

2年に一度の命を守るリハーサル

邑楽町総合防災訓練

2年前に行われた、邑楽町初の「住民参加体験型訓練」。今年も開催します。災害はいつ起こるか分からないもの。災害発生時に、基本となるのは「自助」と「共助」。自分の安全は、自分で守り、地域の安全は地域で守る。そのためには、訓練が重要になります。2年に1度の防災訓練、多くの人の参加をお願いします。

期日 **9月3日** SUN

時間 午前8時50分～

場所 おうら中央多目的広場

※当日、午前9時ごろに屋外放送で防災訓練の放送をします。

参加して防災意識を高める

負傷者
救助
訓練

訓練内容

住民参加体験型訓練(応急救護訓練・初期消火・煙洞訓練・模擬避難所訓練・倒壊建物救出訓練・簡易水防訓練)、防災ヘリコプターによる負傷者救助訓練、地震体験車、炊き出し訓練、煙体験ハウス、自衛隊(展示など)

地震
体験車

炊き出し
訓練

煙体験
ハウス

連載【あすへひとこと—邑楽町の昔ばなし—】はお休みしました

まの
ちの
風景

夏の到来
(シンボルタワー)



Photo 高根澤高明(記録ボランティア)

ひとりごと From editors

▶3年前から毎年、戦争体験者の話を聞く記事を書いています。体験者の話には重みがあります。私たちが、学校で習う戦争は歴史の一部としてなので、当時の人たちの思いは載っていません。インタビューの中には、文字には書き表せないことがたくさん。その人の思いや表情などには心にぐっとくるものがあります。皆さんの身近にそういったことを教えてくれる人がいたら、ぜひ何度も話を聞いてみてください。▶さて、この広報紙が発行されるころには、息子も産まれて1年。そして私は広報担当4年目です。今度は広報おうらに新しいエッセンスをと考え中……。私の体にはここに来てから新しいエッセンス(?)がたくさんあるんですけどね……。(本澤)

広報おうら

ORA TOWN Public Relations

平成29年8月号 No.611

毎月1日発行



編集・発行 邑楽町役場企画課
〒370-0692(住所記入不要)
☎0276-88-5511(代表)
☎0276-47-5007(企画課直通)
☎0276-89-0136
http://www.town.ora.gunma.jp
✉koho@swan.town.ora.gunma.jp

邑楽町携帯サイト
2次元コード対応の携帯電話は、右のコードをご利用ください。読み取りができない場合はURLをご入力ください。
携帯用URL http://www.town.ora.gunma.jp/k



UD FONT
by MORISAWA

この広報紙は、見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



この広報紙は、自然保護のため植物油インキを使用しています。